朝鮮半島と東アジアの平和を考えるフォーラム

共催　ハンギョレ平和研究所／NPO法人コリアNGOセンター／コリア・フォーカス

2026年10月3日(土) 午後2時～5時（受付 1時30分～）

参加費
1,000円（事前申込不要）

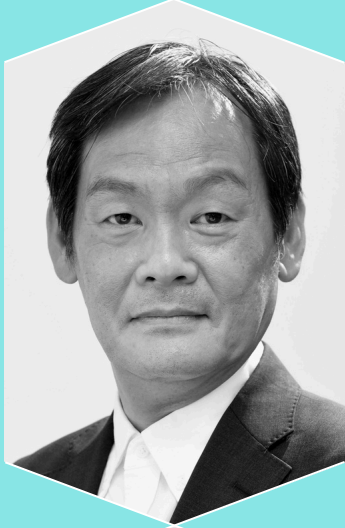
PLP会館 5F大会議室
https://plp-kaikan.net/accessmap/

講演❶　韓国・朝鮮・日本の関係改善に向けた提言（鄭旭湜）
講演❷　朝鮮半島の情勢変化と在日コリアンへの影響（郭辰雄）

【討論者】**文京洙（ムン ギョンス）** 立命館大学名誉教授
丁一榮（チョン イリョン） 西江大学校 社会科学研究所 責任研究員
森類臣（モリ トモオミ） 摂南大学国際学部准教授
長崎由美子（ナガサキ ユミコ） 朝鮮高級学校無償化を求める連絡会・大阪事務局長

【司会・進行】**徐台教（ソ テギョ）** コリア・フォーカス編集長

鄭旭湜 チョン ウクシク


郭辰雄 カク チヌン

〈司会・進行〉徐台教 ソテギョ

2026年3月、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）は
これまで明らかにしてきた「北南関係は、これ以上、同族関係、同質関係ではない敵対的な両国間関係、戦争中にある両交戦国関係」であり、
「統一」を放棄するということを憲法改定で明記しました。
こうしたこの間の劇的な変化によって今後の朝鮮半島の平和・統一は
どのようになっていくのか、そして「見えない38度線」のもとにある
在日コリアンにはどんな影響があるのでしょうか。
本フォーラムでは韓国での平和活動の第一人者である鄭旭湜さんをお招きし、
朝鮮半島と東アジアのいまを語り合います。
ぜひ多くの皆さんの参加をお待ちしています。

■鄭旭湜　チョン ウクシク
平和研究者・平和活動家・著述家。現在はピース・ネットワークの代表とハンギョレ平和研究所長を務め、朝鮮半島と北東アジアの平和・軍縮、南北関係、韓米同盟などを主な研究・活動分野とする。2020年に第8回イ・ヨンヒ賞を受賞。2003年には盧武鉉（ノ・ムヒョン）政権の大統領職引継ぎ委員会の統一・外交・安全保障分野の諮問委員を務める。主な著書に『自主国防のコストパフォーマンス』、『一度も経験したことのない新しい北朝鮮が来る』、『核と人間』などがある。

■郭辰雄　カク チヌン
コリアNGOセンター代表理事。在日コリアンの人権団体としての人権・教育などの活動実績が評価され2020年に韓国大統領表彰を、2025年3月には大阪弁護士会人権賞を受賞。その他、一般財団法人ウトロ民間基金財団代表理事、民主平和統一諮問会議海外諮問委員などを務める。主な著書に「在日コリアンQ&A　多文化共生の55のヒント」（2025年　解放出版）など。

■徐台教　ソ テギョ
オンラインメディア「コリア・フォーカス」編集長。群馬県生まれの在日コリアン三世。永住帰国した韓国から、朝鮮半島情勢や韓国政治・日韓関係などのニュースを配信している。著書に『分断八〇年 韓国民主主義と南北統一の限界』（2025年集英社クリエイティブ）がある。ソウル外国人特派員協会（SFCC）正会員。

お問合せ
特定非営利活動法人
コリアNGOセンター
TEL
06-6711-7601
E-mail
center@korea-ngo.org